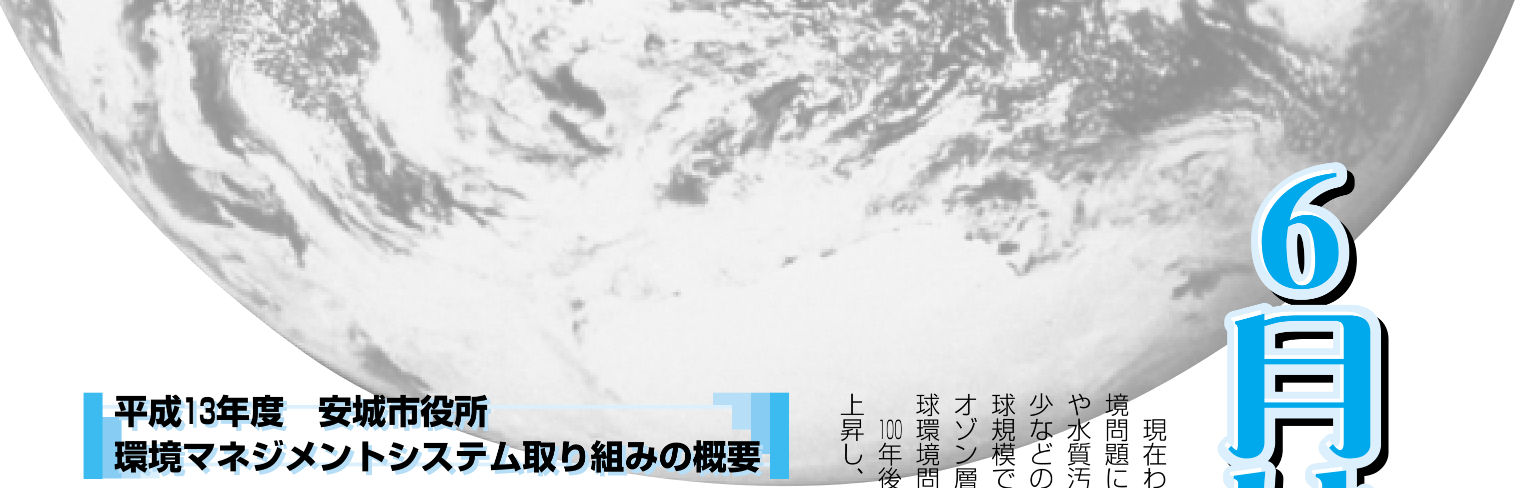


# 6月は「環境月間」

現在わたしたちは、さまざまな環境問題に直面しています。大気汚染や水質汚濁などの公害問題、緑の減少などの自然環境の問題、さらに地球規模で広がっている地球温暖化、オゾン層の破壊、海洋汚染などの地球環境問題があります。

100年後には、平均気温は最大5.8度上昇し、海面の上昇、水稲の生育障害、海洋汚染の深刻化など生態系への悪影響が予測されています。今のままの暮らしを続けると、取り返しのつかないことになります。

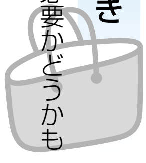
皆さんも家族で環境のことについて話し合い、身近な省エネルギー・省資源などに取り組み、地球温暖化の大きな要因である二酸化炭素の排出量を減らしましょう。

### ごみを出せば二酸化炭素も出ます

4人家族が1年に排出するごみは、約1.6トン。それを処理するときに排出される二酸化炭素は、なんと約1.4トンです。

### ごみを出さない工夫をしましょう

**買い物をするとき**



- 買う前に、本当に必要かどうかもう一度考える
- マイバッグを使い、レジ袋は断る
- エコマーク商品など、地球にやさしい商品を選ぶ
- 買った物は最後まで使い切る

**捨てようかなと思ったとき**

- 他の用途に使うか、人に譲る
- 修理して使う
- 分別してリサイクルに出す

今、「環境家計簿」が注目されています。環境安全課と各公民館にありますので、ぜひご利用ください。環境家計簿とは、家庭での電気・ガソリンなどのエネルギー消費やごみの排出などをチェックし、家庭生活が環境にどのくらい影響を与えているかを知ることができるものです。

安城市役所では、いつまでも美しく住みよい地球を次世代の子どもたちに残していくため、ISO14001（環境マネジメントシステム）によって、地球にやさしい取り組みを実践しています。

問い合わせ▼環境安全課

## 平成13年度　安城市役所<br>環境マネジメントシステム取り組みの概要

| 1．省エネルギー | 平成13年度目標 | 主な実行手段 |
|---|---|---|
| (1)電気の削減 | 平成10年度比5％削減 | ●冷房は28℃、暖房は20℃<br>●エレベーター使用制限 |
| (2)都市ガスの削減 | 平成10年度比13.5％削減 | ●冷暖房の適正運転 |
| (3)ガソリンの削減 | 平成10年度比10.5％削減 | ●近距離の庁車利用自粛<br>●アイドリングストップ |
| | 低公害車2台導入 | ●低公害車（天然ガス車）導入 |
| **2．省資源** | **平成13年度目標** | **主な実行手段** |
| (1)コピー用紙の削減 | 平成10年度比35％削減 | ●両面印刷・両面コピー<br>●使用済み用紙の裏面利用<br>●会議資料の簡素化 |
| (2)グリーン購入の促進 | グリーン購入率63％ | ●環境に配慮した物品の優先購入 |
| **3．環境汚染防止** | | **平成13年度目標** |
| (1)ごみ焼却施設からの大気汚染物質排出抑制 | | ※管理基準値を超過した時間を140時間以内に抑える |
| (2)し尿処理施設からの水質汚濁物質排出抑制 | | ※管理基準値を超過した日数を12日以内に抑える |
| (3)リサイクルプラザの事故・故障抑制 | | 破砕機の刃の交換220本以下 |
| **4．環境にやさしいまちづくり** | | **平成13年度目標** |
| (1)環境に配慮した行政計画の推進 | | 環境保全行動指針の策定 |
| (2)環境保全活動の普及促進 | | 環境マップの作成・配布 |
| (3)下水道事業の推進 | | 下水道普及率40％ |
| (4)緑化事業の推進 | | 公園1か所新設、緑地3か所新設 |
| **5．環境に配慮した公共事業の推進** | | **主な実行手段** |
| (1)改良土の使用拡大（建設発生土の有効利用） | | ●管まわりの埋め戻しや植栽時に改良土の使用を試験的に実施する |

※管理基準値とは環境汚染防止のため、自主的に法規制値よりもさらに低い値を定めたものです。